預言者のシャマーイル

シリーズ 5

「いいえ」と言わない方

預言者ﷺのシャマーイル（ティルミズィー第 41〜49 章）：ドゥハーの礼拝、家での任意の礼拝、断食、クルアーンの朗唱、涙、寝床、謙虚さ、人柄、恥じらい



Hj Che Alim Hj Che Haron
AK (Kelantan)
quranscience.my

© 2026 年 / 1448 AH Hj Che Alim Hj Che Haron AK (Kelantan) • quranscience.my • @QuranDanSains
この電子書籍はムスリムのための無料版です — 販売はできません。

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَٰنِ الرَّحِيمِ

預言者のシャマーイル

シリーズ 5

「いいえ」と言わない方

預言者 ﷺ のシャマーイル（ティルミズィー第 41〜49 章）：ドゥハーの礼拝、家での任意の礼拝、断食、クルアーンの朗唱、涙、寝床、謙虚さ、人柄、恥じらい

لَقَدْ جَآءَكُمْ رَسُولٌ مِّنْ أَنفُسِكُمْ عَزِيزٌ عَلَيْهِ مَا عَنِتُّمْ حَرِيصٌ عَلَيْكُم بِٱلْمُؤْمِنِينَ رَءُوفٌ رَّحِيمٌ

“今，使徒があなたがたにあなたがたの間から，やって来た。かれは，あなたがたの悩みごと に心を痛め，あなたがたのため，とても心配している。信者に対し優しく，また情深い。.”

悔悟章 9:128

Hj Che Alim Hj Che Haron

quranscience.my | @QuranDanSains

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の電子書籍。販売はできません。

謝辞

私たちの苦しみに心を痛め、私たちのために深く心配し、信仰者に優しく情け深い使徒を私たちに遣わされたアッラーに、すべての称賛あれ。求める人に決して「いいえ」と言われなかった、われらの主人である預言者ムハンマド ﷺ と、そのご家族、そしてその崇拝と人柄を見守った教友たちの上に、祝福と平安あれ。

この電子書籍を、愛する妻

Zaharah Mohd Latif、

愛する子どもたち

Muhammad Hafiz, Noor Hazwani, Abdul Hakim, Noor Hidayah, Nor Aqila と **Nor Atiqah**、

そして義理の息子・娘たち

Fazilah, Malek, Hanin, Fairizal と **Firwan** に捧げます。

『預言者のシャマーイル』の第五巻である本書は、イマーム・ティルミズィーの『シャマーイル・ムハンマディーヤ』の章立てに従い、第 41 章から第 49 章までを扱う。すなわち、ドゥハーの礼拝、家での任意の礼拝、断食、クルアーンの朗唱、涙、寝床、謙虚さ、人柄、そして恥じらいである。各ハディースの判定を明記し、信頼できる伝承を通して彼の崇拝と人柄に倣うことができるよう努めた。

表紙について

本書の表紙には、人間も動物も描かれていない。描かれているのは、**ドゥハー（朝）の光に照らされた質素な日干しれんがの部屋**である。開いた木の戸口から朝日が差し込み、床には**薄い革の寝床**が敷かれ、**木の書見台**には布に包まれた閉じた書物が置かれ、そばには**素焼きの水差し**がある。

アーイシャ رضى الله عنها は、アッラーの使徒 ﷺ の寝床は**なめし革で、中身はヤシの繊維**にすぎなかったと言い（『シャマーイル』327）、彼はドゥハーの礼拝を四ラクア行い、アッラーがお望みになっただけ増やされた。朝の光、質素な寝床、そしてクルアーンの書見台は、質素でありながら崇拝と朗唱に満ちていた彼の暮らしを思い起こさせる。

下部の**紺色の帯**は**細い金の線**に縁取られ、そこに著者名が記されている。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

「いいえ」と言わない方 — はじめに

1. 優しく情け深い使徒 — 悔悟章 9:128

2. 第 41 章：ドゥハーの礼拝 — 『シャマーイル』287〜288、290

3. ウンム・ハーニゥの家での八ラクア — 『シャマーイル』289、291〜293

4. 天の門が開かれる時 — 『シャマーイル』294〜295

5. 第 42 章：家での任意の礼拝 — 『シャマーイル』296

6. 第 43 章：その断食 — 『シャマーイル』297〜299

7. シャアバーンの月 — 『シャマーイル』300〜301、305

8. 月曜日、木曜日、そして毎月三日 — 『シャマーイル』302〜307

9. アーシューラーの日 — 『シャマーイル』308

10. 「少なくても」 — 『シャマーイル』309〜311

11. アウフ・イブン・マーリクとの夜の礼拝 — 『シャマーイル』312

12. 第 44 章：その朗唱 — 『シャマーイル』313〜315

13. 小さな声で、大きな声で — 『シャマーイル』316〜317、319〜320

14. マッカ征服の日の朗唱 — 『シャマーイル』318

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

15. 第 45 章：その涙 — 『シャマーイル』321

16. 「私に読んで聞かせなさい」 — 『シャマーイル』322

17. 慈悲の涙 — 『シャマーイル』323〜326

18. 第 46 章：その寝床 — 『シャマーイル』327〜328

19. 第 47 章：その謙虚さ — 『シャマーイル』329

20. ふつうの人々とともに — 『シャマーイル』330〜333、336〜340

21. 人に立たれることを好まず — 『シャマーイル』334〜335

22. 家での彼 — 『シャマーイル』341

23. 第 48 章：その人柄 — 『シャマーイル』342〜344

24. 赦し、報復しない — 『シャマーイル』346〜348

25. すべての人に優しく — 『シャマーイル』345、349〜350

26. 「いいえ」と言わない方 — 『シャマーイル』351〜356

27. 第 49 章：その恥じらい — 『シャマーイル』357〜358

28. 教訓と結び — 表

29. 付録：崇拝と人柄のチェックリスト — 表

参考文献

支援と寄付

色の案内：緑の枠＝クルアーンの節、金色の枠＝ハディース、茶色の枠＝注（弱い伝承または補足説明）、青い表＝比較。青い下線付きの伝承者名をクリックすると、sunnah.com のその伝承者のページが開きます。

「いいえ」と言わない方

これまでの四巻では、アッラーの使徒 ﷺ のお姿、衣服、食卓、ほほえみ、そして眠りを知った。この第五巻は、私たちを彼の**日々の崇拝と人柄**へと導く。ドゥハーの礼拝、家での任意の礼拝、断食、クルアーンの朗唱、涙、寝床、謙虚さ、崇高な人柄、そして恥じらいである。本書はイマーム・ティルミズィーの『**シャマーイル・ムハンマディーヤ**』第 41 章から第 49 章に従う。

これらの章には **71 の伝承**が含まれている。これまでと同様に、サヒーフとハサンの伝承はハディースの枠で紹介し、弱い伝承は注の枠で説明する。

そこに浮かび上がる姿は、胸を打つものである。**ヤシの繊維を詰めた革の寝床で眠り**、クルアーンを聞いて涙を流し、自分で羊の乳を搾り、十年間一度も仕える者に「ちぇっ」と言わず、そして求める人に**決して「いいえ」と言わなかった**預言者である。

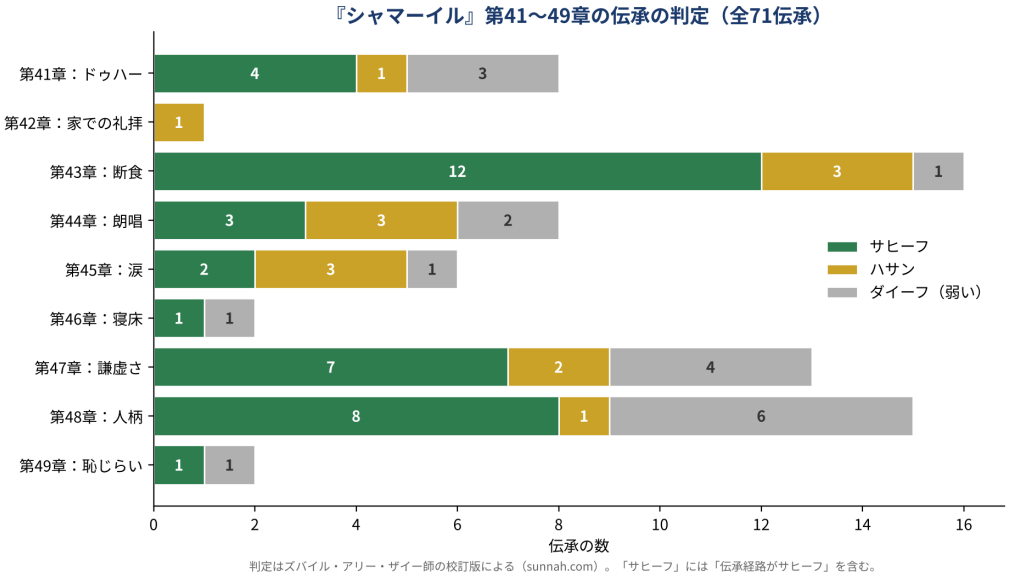


図 1：『シャマーイル』第 41〜49 章の伝承の判定。

注：本書のクルアーンの日本語訳は三田了一訳『日亜対訳 聖クルアーン』による。各ハディースの判定は、sunnah.com に示されたズバイル・アリー・ザイー師の校訂版に基づき、それぞれの枠に記した。これらの章の 71 の伝承のうち、およそ 4 分の 3 がサヒーフまたはハサンである。ハディースと本文の日本語訳は著者側で作成したものであり、表現の誤りにお気づきの方はご指摘いただければ幸いである。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

優しく情け深い使徒

アッラーは、本書のテーマとなる性質によってご自身の使徒を描いておられる。

悔悟章 9:128

لَقَدْ جَآءَكُمْ رَسُولٌ مِّنْ أَنفُسِكُمْ عَزِيزٌ عَلَيْهِ مَا عَنِتُّمْ حَرِيصٌ عَلَيْكُم بِٱلْمُؤْمِنِينَ رَءُوفٌ رَّحِيمٌ ﴿١٢٨﴾

今，使徒があなたがたにあなたがたの間から，やって来た。かれは，あなたがたの悩みごと に心を痛め，あなたがたのため，とても心配している。信者に対し優しく，また情深い。

日本語訳：三田了一 — quran.com/9:128

この節は**四つの性質**を挙げている。彼は私たちの中から来られたこと、私たちの苦しみに心を痛められること、私たちの幸いを強く願われること、そして信仰者に優しく情け深いことである。イブン・カスィールは、彼がウンマが導かれ、罰から救われることを心から願っておられたと説明している（タフスィール・イブン・カスィール 9:128）。

これらの性質は本書の各章にはっきりと表れている。彼の**慈悲**は、孫が亡くなったときの涙に見られる。**私たちの幸いを願う心**は、ウンマが負担を負わないように、容易で続けられる行いを選ばれたことに見られる。そして彼の**優しさ**は、仕える者、妻、子ども、貧しい人々への接し方に見られる。

本書はまた、彼の暮らしの**バランス**を示している。多くの崇拝をされたが、負担になるほどではなかった。この世に執着されなかったが、贈り物や招待は受けられた。威厳がありながら、深く**謙虚で恥じらい深かった**。

この節にはまた、彼に与えられたアッラーの二つの御名が含まれている。**ラウーフ**（優しい方）と**ラヒーム**（情け深い方）である。一部の学者は、一つの節の中でアッラーの二つの御名を合わせて形容された預言者はほかにいないと述べている。

第 41 章：ドゥハーの礼拝

『シャマーイル』の第 41 章は「**ドゥハーの礼拝**」と題されている。八つの伝承があり、サヒーフが四つ、ハサンが一つ、弱いものが三つである（図 1）。ドゥハーとは、日が昇ってから南中の少し前までに行う任意の礼拝である。

ハディース ― 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 287 番

حَدَّثَنَا مَحْمُودُ بْنُ غَيْلاَنَ، قَالَ: حَدَّثَنَا أَبُو دَاوُدَ الطَّيَالِسِيُّ، قَالَ: حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، عَنْ يَزِيدَ الرِّشْكِ، قَالَ: سَمِعْتُ مُعَاذَةَ، قَالَتْ: قُلْتُ لِعَائِشَةَ: أَكَانَ النَّبِيُّ صلى الله عليه وسلم يُصَلِّي الضُّحَى؟ قَالَتْ: نَعَمْ، أَرْبَعَ رَكَعَاتٍ، وَيَزِيدُ مَا شَاءَ اللَّهُ عَزَّ وَجَلَّ.

日本語訳：

ムアーザは言った。私はアーイシャ رضى الله عنها に尋ねた。「預言者 ﷺ はドゥハー（朝）の礼拝をされましたか。」彼女は答えた。「**はい、四ラクアです。そしてアッラーがお望みになっただけ増やされました。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：マフムード・イブン・ガイラーン ← アブー・ダーウード・タヤーリスィー ← シュウバ・イブン・ハッジャージュ ← ヤズィード・リシュク ← ムアーザ・アダウィーヤ ← 信仰者たちの母アーイシャ رضى الله عنها。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 287 番に収録。『サヒーフ・ムスリム』第 719 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） ― ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。イマーム・ムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:287

このハディースからの教訓

このハディースは、彼のドゥハーの礼拝が**四ラクア**であり、アッラーのお望みに応じて増やされたことを示している。これは私たちに広がりを与えてくれる。ドゥハーは、能力に応じて二、四、六、八ラクアで行うことができる。

アーイシャ رضى الله عنها は、アブドゥッラー・イブン・シャキークに、彼がいつもドゥハーを礼拝されていたかと尋ねられ、こう答えた。「**いいえ、旅から帰られたとき以外は**」（『シャマーイル』290）— 伝承経路はサヒーフ。学者たちはこれらの伝承を調和させている。彼はときにそれを行い、ときにやめられた。ウンマに**義務だと思われないように**であり、教友たちはそれぞれ自分が見たことを伝えたのである。

注：六ラクアのドゥハー（『シャマーイル』288）

預言者 ﷺ がドゥハーを六ラクア礼拝されたというアナスの伝承は、ズバイル・アリー・ザイーによれば**伝承経路が弱い**。しかし四ラクアを超えるドゥハーは、ほかのサヒーフな伝承で確立している。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 288 番 — 伝承経路はダイーフ（ズバイル・アリー・ザイー）。 https://sunnah.com/shamail:288

ドゥハーの時間は、人々が商売や仕事や学びといったこの世の用事に忙しい時でもある。そのときに二ラクアか四ラクアのために数分を割くことは、忙しさの中でも**アッラーを忘れない心のしるし**である。それはまた、祝福とともに一日を始める簡単な方法でもある。

ウンム・ハーニゥの家での八ラクア

彼のドゥハーの礼拝について最もよく知られた伝承は、彼のいとこウンム・ハーニゥ・ビント・アビー・ターリブから伝えられている。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 289 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ الْمُثَنَّى، قَالَ: حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ جَعْفَرٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، عَنْ عَمْرِو بْنِ مُرَّةَ، عَنْ عَبْدِ الرَّحْمَنِ بْنِ أَبِي لَيْلَى، قَالَ: مَا أَخْبَرَنِي أَحَدٌ، أَنَّهُ رَأَى النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم يُصَلِّي الضُّحَى إِلا أُمُّ هَانِئٍ، فَإِنَّهَا حَدَّثَتْ أَنَّ رَسُولَ اللهِ صلى الله عليه وسلم، دَخَلَ بَيْتَهَا يَوْمَ فَتْحِ مَكَّةَ فَاغْتَسَلَ فَسَبَّحَ ثَمَانِيَ رَكَعَاتٍ مَا رَأَيْتُهُ صلى الله عليه وسلم، صَلَّى صَلاةً قَطُّ أَخَفَّ مِنْهَا، غَيْرَ أَنَّهُ كَانَ يُتِمُّ الرُّكُوعَ وَالسُّجُودَ.

日本語訳：

アブドゥッラフマーン・イブン・アビー・ライラーは言った。預言者 ﷺ がドゥハーの礼拝をされるのを見たと私に告げた人は、ウンム・ハーニゥ رضى الله عنها のほかにいない。彼女は、マッカ征服の日にアッラーの使徒 ﷺ が彼女の家に入り、**体を洗って八ラクアを礼拝された**と語った。私は、彼がそれより軽い礼拝をされるのを見たことがないが、それでもルクーウとサジダは完全に行われた、と。

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：ムハンマド・イブン・ムサンナー ← ムハンマド・イブン・ジャアファル ← シュウバ・イブン・ハッジャージュ ← アムル・イブン・ムッラ ← アブドゥッラフマーン・イブン・アビー・ライラー ← ウンム・ハーニゥ・ビント・アビー・ターリブ。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 289 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 1176 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。ブハーリーとムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:289

このハディースからの教訓

これは**マッカ征服の日**、イスラームの歴史で最大の勝利の日の出来事である。しかし彼はそれを祝宴で祝われたのではなく、**体を洗って八ラクアを礼拝された**。一部の学者は、これを勝利に対する感謝の礼拝と呼んでいる。

その礼拝が**軽くても完全**であったことにも注目したい。ルクーウとサジダは完全に行われた。これは、軽い礼拝とは、落ち着き（トゥマアニーナ）を失うほど急ぐことではないことを教えている。一つ一つの柱の質は保たれるのである。

注：ドゥハーについての弱い伝承（『シャマーイル』291〜293）

彼がときに、もうやめられないと思うほどドゥハーを礼拝し、ときに、もうされないと思うほどやめられたというアブー・サイードの伝承（第 291 番）と、南中を過ぎたときの四ラクアについてのアブー・アイユーブの伝承（第 292〜293 番）は、ズバイル・アリー・ザイーによれば、どちらも**伝承経路が弱い**。南中後の四ラクアの意味は、次のサヒーフな第 294 番の伝承で確立している。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 291〜293 番。 https://sunnah.com/shamail:291

この話はまた、信頼できる伝承者としての**ウンム・ハーニゥ**の立場を示している。家での彼の実践についての知識の多くは、彼の家族の女性たちを通して私たちに届いた。これは、**スンナを守り伝える**うえで女性が果たした大きな役割を示している。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

天の門が開かれる時

ドゥハーのほかに、彼は特別な時刻、すなわち**太陽が南中を過ぎた直後**、ズフルの礼拝の前にも四ラクアを礼拝された。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 294 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ الْمُثَنَّى، قَالَ: حَدَّثَنَا أَبُو دَاوُدَ، قَالَ: حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ مُسْلِمِ بْنِ أَبِي الْوَضَّاحِ، عَنْ عَبْدِ الْكَرِيمِ الْجَزَرِيِّ، عَنْ مُجَاهِدٍ، عَنْ عَبْدِ اللهِ بْنِ السَّائِبِ، أَنَّ رَسُولَ اللهِ صلى الله عليه وسلم كَانَ يُصَلِّي أَرْبَعًا بَعْدَ أَنْ تَزُولَ الشَّمْسُ قَبْلَ الظُّهْرِ وَقَالَ: إِنَّهَا سَاعَةٌ تُفْتَحُ فِيهَا أَبْوَابُ السَّمَاءِ، فَأُحِبُّ أَنْ يَصْعَدَ لِي فِيهَا عَمَلٌ صَالِحٌ.

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・サーイブ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒 ﷺ は太陽が南中を過ぎた後、ズフルの前に四ラクアを礼拝され、こう言われた。「**それは天の門が開かれる時刻である。私はその時に、自分の善い行いが昇っていくことを好むのだ。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：ムハンマド・イブン・ムサンナー ← アブー・ダーウード・タヤーリスィー ← ムハンマド・イブン・ムスリム・イブン・アビー・ワッダーフ ← アブドゥルカリーム・ジャザリー ← ムジャーヒド ← アブドゥッラー・イブン・サーイブ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 294 番に収録。『ジャーミウ・ティルミズィー』第 478 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。

ソース：https://sunnah.com/shamail:294

このハディースからの教訓

彼は善い行いのために**尊い時刻**、天の門が開かれる時を選ばれた。これは私たちに、夜の最後の三分の一、アザーンとイカーマのあいだ、金曜日といった祝福された時を意識し、それを崇拝で満たすよう教えている。

アリー رضى الله عنه もまた、彼が太陽が南中を過ぎたときにズフルの前に四ラクアを礼拝し、**それを長くされた**と述べている（『シャマーイル』295）— ハサン。このズフル前の四ラクアは、前巻のラワーティブの章で見たように、彼が欠かさなかった任意の礼拝の一つである。

南中を過ぎた時刻は暑く忙しく、多くの人が休んだり用事を済ませたりする時である。その時を礼拝に選ばれたことは、彼が自分の楽よりも**アッラーを先にされた**ことを示している。私たちも、職場にいてもズフル前の四ラクアを守ることで、彼に倣うことができる。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

第 42 章：家での任意の礼拝

第 42 章には伝承が一つしかないが、その意味はとてもはっきりしている。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 296 番

حَدَّثَنَا عَبَّاسٌ الْعَنْبَرِيُّ، قَالَ: حَدَّثَنَا عَبْدُ الرَّحْمَنِ بْنُ مَهْدِيٍّ، عَنْ مُعَاوِيَةَ بْنِ صَالِحٍ، عَنِ الْعَلاءِ بْنِ الْحَارِثِ، عَنْ حَرَامِ بْنِ مُعَاوِيَةَ، عَنْ عَمِّهِ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ سَعْدٍ، قَالَ: سَأَلْتُ رَسُولَ اللهِ صلى الله عليه وسلم عَنِ الصَّلاةِ فِي بَيْتِي وَالصَّلاةِ فِي الْمَسْجِدِ، قَالَ: قَدْ تَرَى مَا أَقْرَبَ بَيْتِي مِنَ الْمَسْجِدِ، فَلأَنْ أُصَلِّيَ فِي بَيْتِي أَحَبُّ إِلَيَّ مِنْ أَنْ أُصَلِّيَ فِي الْمَسْجِدِ، إِلا أَنْ تَكُونَ صَلاةً مَكْتُوبَةً.

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・サアド رضى الله عنه は言った。私は家での礼拝とモスクでの礼拝について、アッラーの使徒 ﷺ に尋ねた。彼は言われた。「**私の家がモスクにどれほど近いかを見なさい。それでも、義務の礼拝を除けば、私には家で礼拝するほうがモスクで礼拝するよりも好ましいのだ。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：アッバース・アンバリー ← アブドゥッラフマーン・イブン・マフディー ← ムアーウィヤ・イブン・サーリフ ← アラーゥ・イブン・ハーリス ← ハラーム・イブン・ムアーウィヤ ← アブドゥッラー・イブン・サアド رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 296 番に収録。『スナン・イブン・マージャ』第 1378 番にもある。

判定： ハサン（良好） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。

ソース：https://sunnah.com/shamail:296

このハディースからの教訓

彼の家は預言者のモスク――そこでの礼拝は千倍の価値がある――のすぐ隣にあった。それでも彼は**任意の礼拝を家で行うほうを好まれた**。これは、家を礼拝で生かすことの徳がどれほど大きいかを示している。

彼は言われた。「あなたがたの礼拝の一部を家で行いなさい。家を墓場にしてはならない」（『サヒーフ・ブハーリー』432）。一度も礼拝が行われない家は、アッラーを念じる声のない墓にたとえられている。家での任意の礼拝はまた、**見せびらかしから遠く**、子どもたちにとって生きた手本となる。

しかし例外ははっきりしている。**義務の礼拝**は、男性はモスクで集団で行うべきである。したがってスンナは、義務の礼拝はモスクで、任意の礼拝の多くは家で、ということになる。

女性については、家での礼拝のほうがより良いと彼は説明された。だからムスリムの家には、礼拝用の敷物を置いた小さな片隅であっても、家族が任意の礼拝をし、クルアーンを読み、アッラーを念じる**礼拝の場所**があるべきである。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

第 43 章：その断食

第 43 章は**アッラーの使徒 ﷺ の断食**を描いている。アッラーはラマダーンの断食を義務とされた。「**アッラーはあなたがたに易きを求め，困難を求めない**」（雌牛章 2:185）— タフスィール・イブン・カスィール 2:185。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 297 番

حَدَّثَنَا قُتَيْبَةُ بْنُ سَعِيدٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا حَمَّادُ بْنُ زَيْدٍ، عَنْ أَيُّوبَ، عَنْ عَبْدِ اللهِ بْنِ شَقِيقٍ، قَالَ: سَأَلْتُ عَائِشَةَ، عَنْ صِيَامِ رَسُولِ اللهِ صلى الله عليه وسلم، قَالَتْ: كَانَ يَصُومُ حَتَّى نَقُولَ قَدْ صَامَ، وَيُفْطِرُ حَتَّى نَقُولَ قَدْ أَفْطَرَ قَالَتْ: وَمَا صَامَ رَسُولُ اللهِ صلى الله عليه وسلم، شَهْرًا كَامِلا مُنْذُ قَدِمَ الْمَدِينَةَ إِلا رَمَضَانَ.

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・シャキークは言った。私はアーイシャ رضى الله عنها に、アッラーの使徒 ﷺ の断食について尋ねた。彼女は言った。「**彼は、私たちが『ずっと断食を続けられるのだ』と言うほど断食され、『ずっと断食をされないのだ』と言うほど断食をされなかった。**」彼女はまた言った。「アッラーの使徒 ﷺ は、マディーナに来られてから、ラマダーン以外にまる一か月断食されたことはなかった。」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：クタイバ・イブン・サイード ← ハンマード・イブン・ザイド ← アイユーブ・サフティヤーニー ← アブドゥッラー・イブン・シャキーク ← 信仰者たちの母アーイシャ。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 297 番に収録。『ジャーミウ・ティルミズィー』第 768 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。イマーム・ムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:297

このハディースからの教訓

彼の任意の断食は**決まった予定に従っていなかった**。ときには、教友たちがもうやめられないと思うほど続けて断食され、ときには、もう断食されないと思うほど断食をされなかった。これは、宣教、旅、遠征といった状況に応じた**バランス**と調整を示している。

アナス رضى الله عنه は美しい描写を付け加えている。「**夜に礼拝しておられる彼を見たいと思えば必ず見ることができ、眠っておられる彼を見たいと思えば必ず見ることができた**」（『シャマーイル』298）— サヒーフ。イブン・アッバース رضى الله عنهما も、彼がラマダーン以外にまる一か月断食されたことはなかったと述べている（『シャマーイル』299）— サヒーフ。

任意の断食はまた、**忍耐と自制を鍛える**。任意の断食に慣れた人は、舌や視線や感情を守ることがより容易になる。だから彼は、断食を人を罪から守る盾と呼ばれたのである。

シャアバーンの月

ラマダーン以外のすべての月の中で、彼が最も多く断食されたのは**シャアバーン**であった。アーイシャ رضى الله عنها は言った。「**私は、アッラーの使徒 ﷺ がシャアバーンよりも多く断食される月を見たことがない。わずかな日を除いて断食され、いや、そのすべてを断食された**」（『シャマーイル』301）— 伝承経路はハサン。『サヒーフ・ブハーリー』1969 にもある。

ウンム・サラマ رضى الله عنها も言った。「預言者 ﷺ が二か月続けて断食されるのを見たのは、シャアバーンとラマダーンだけである」（『シャマーイル』300）— サヒーフ。アーイシャも同じ意味を繰り返している（『シャマーイル』305）— サヒーフ。学者たちは、「そのすべて」とはその大部分という意味であると説明している。彼はラマダーン以外にまる一か月断食されたことはなかったからである。

シャアバーンの断食は、義務の礼拝の前の任意の礼拝のように、ラマダーンへの**準備**である。それは体と心を鍛え、ラマダーンが来たときに心から崇拝できるよう整えてくれる。

別の伝承で彼は、シャアバーンはラジャブとラマダーンのあいだにあって**多くの人がおろそかにする月**であり、その月に行いがアッラーのもとへ上げられると説明された。人々がおろそかにしているときに崇拝することには、特別な価値がある。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

月曜日、木曜日、そして毎月三日

アーイシャ رضى الله عنها は言った。「**預言者 ﷺ は月曜日と木曜日の断食を心がけておられた**」（『シャマーイル』304）— 伝承経路はサヒーフ。『ジャーミウ・ティルミズィー』745 にもある。彼はその理由をこう説明された。

ハディース —『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 306 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ يَحْيَى، قَالَ: حَدَّثَنَا أَبُو عَاصِمٍ، عَنْ مُحَمَّدِ بْنِ رِفَاعَةَ، عَنْ سُهَيْلِ بْنِ أَبِي صَالِحٍ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم، قَالَ: تُعْرَضُ الأَعْمَالُ يَوْمَ الاثْنَيْنِ وَالْخَمِيسِ، فَأُحِبُّ أَنْ يُعْرَضَ عَمَلِي وَأَنَا صَائِمٌ.

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、預言者 ﷺ は言われた。「**行いは月曜日と木曜日に（アッラーのもとに）示される。だから私は、断食している時に自分の行いが示されることを好むのだ。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：ムハンマド・イブン・ヤフヤー ← アブー・アースィム ← ムハンマド・イブン・リファーア ← スハイル・イブン・アビー・サーリフ ← アブー・サーリフ・ザクワーン（その父） ← アブー・フライラ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 306 番に収録。『ジャーミウ・ティルミズィー』第 747 番にもある。

判定： 伝承経路はハサン（良好） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。

ソース：https://sunnah.com/shamail:306

このハディースからの教訓

毎週、私たちの行いは二度**アッラーに示される**。彼は、自分の行いが最も良い状態、すなわち断食しているときに示されることを望まれた。これは、私たちの一つ一つの行いが記録され、アッラーに見られているという自覚を育ててくれる。

彼はまた**毎月三日**断食された。アブドゥッラー・イブン・マスウードは月の初めの三日と述べ（『シャマーイル』302）— ハサン、アーイシャは特定の日を決めておられなかったと言った（『シャマーイル』303）— サヒーフ。善い行いは十倍に報われるので、毎月三日の断食は一年じゅう断食するのと同じ報いになる。

注：曜日ごとの断食（『シャマーイル』307）

彼がある月には土曜・日曜・月曜に、別の月には火曜・水曜・木曜に断食されたというアーイシャの伝承は、ズバイル・アリー・ザイーによれば**伝承経路が弱い**。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 307 番 — 伝承経路はダイーフ（ズバイル・アリー・ザイー）。 https://sunnah.com/shamail:307

月曜日には特別な徳もある。彼は、それが自分の生まれた日であり、啓示が初めて下された日であると述べられた。だから月曜日の断食は、預言者の誕生と啓示という恵みへの**感謝の表現**でもある。

アーシューラーの日

アーシューラー（ムハッラム月 10 日）の断食には、イスラーム以前にさかのぼる長い歴史がある。

ハディース ― 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 308 番

حَدَّثَنَا هَارُونُ بْنُ إِسْحَاقَ الْهَمْدَانِيُّ، قَالَ: حَدَّثَنَا عَبْدَةُ بْنُ سُلَيْمَانَ، عَنْ هِشَامِ بْنِ عُرْوَةَ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ عَائِشَةَ، قَالَتْ: كَانَ عَاشُورَاءُ يَوْمًا تَصُومُهُ قُرَيْشٌ فِي الْجَاهِلِيَّةِ، وَكَانَ رَسُولُ اللهِ صلى الله عليه وسلم يَصُومُهُ، فَلَمَّا قَدِمَ الْمَدِينَةَ صَامَهُ وَأَمَرَ بِصِيَامِهِ، فَلَمَّا افْتُرِضَ رَمَضَانُ كَانَ رَمَضَانُ هُوَ الْفَرِيضَةُ وَتُرِكَ عَاشُورَاءُ، فَمَنْ شَاءَ صَامَهُ وَمَنْ شَاءَ تَرَكَهُ.

日本語訳：

アーイシャ رضى الله عنها は言った。「**アーシューラーの日は、クライシュ族がジャーヒリーヤの時代に断食していた日であり、アッラーの使徒 ﷺ もその日に断食しておられた。マディーナに来られると、彼はその日に断食し、人々にも断食を命じられた。**ラマダーンの断食が義務とされると、ラマダーンが義務となり、アーシューラーは（義務としては）やめられた。望む者は断食し、望む者はしなくてよいのである。」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：ハールーン・イブン・イスハーク・ハムダーニー ← アブダ・イブン・スライマーン ← ヒシャーム・イブン・ウルワ ← ウルワ・イブン・ズバイル（その父） ← 信仰者たちの母アーイシャ رضى الله عنها。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 308 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 2002 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） ― ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。ブハーリーとムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:308

このハディースからの教訓

アーシューラーの断食は、イスラームの初期にはかつて**義務**とされていたが、ラマダーンが定められると、その義務は廃止された。しかしそれは、**強く勧められる任**

意の断食として残っている。ムスリムの伝承で彼は、アーシューラーの断食は前の一年の罪を償うと言われた。

このハディースはまた、法の定めにおける**段階性**を示している。アッラーは物事を段階的に導入することで、しもべたちに容易にしてくださる。これは、アッラーは困難ではなく容易を望まれるという節と一致している。

別の伝承で彼は、啓典の民の習慣と区別するために**九日目**にも断食しようと決められた。そこで学者たちは、ムハッラム月の9日と10日に断食することを勧めている。アーシューラーはまた、アッラーが預言者ムーサー عَلَيْهِ السَّلَامُ をファラオから救われた日であり、彼は感謝としてその日に断食されたのである。

「少なくても」

アルカマはアーイシャ رضى الله عنها に、アッラーの使徒 ﷺ が崇拝のために特定の日を選ばれたかと尋ねた。彼女は答えた。「**彼の行いは絶え間ないものでした。あなたがたの誰が、アッラーの使徒 ﷺ がしておられたことをできるでしょうか**」（『シャマーイル』309）— サヒーフ。この原則は次のハディースにまとめられている。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 311 番

حَدَّثَنَا أَبُو هِشَامٍ مُحَمَّدُ بْنُ يَزِيدَ الرِّفَاعِيُّ، قَالَ: حَدَّثَنَا ابْنُ فُضَيْلٍ، عَنِ الأَعْمَشِ، عَنْ أَبِي صَالِحٍ، قَالَ: سَأَلْتُ عَائِشَةَ، وَأُمَّ سَلَمَةَ، أَيُّ الْعَمَلِ كَانَ أَحَبَّ إِلَى رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم؟ قَالَتَا: مَا دِيمَ عَلَيْهِ، وَإِنْ قَلَّ.

日本語訳：

アブー・サーリフは言った。私はアーイシャとウンム・サラマに尋ねた。「アッラーの使徒 ﷺ が最も好まれた行いは何でしたか。」二人は答えた。「**少なくても、続けて行われるものです。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：アブー・ヒシャーム・ムハンマド・イブン・ヤズィード・リファーイー ← ムハンマド・イブン・フダイル ← アアマシュ ← アブー・サーリフ・ザクワーン ← 信仰者たちの母アーイシャ と ウンム・サラマ رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 311 番に収録。『ジャーミウ・ティルミズィー』第 2856 番にもある。

判定： サヒーフ — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。

ソース：https://sunnah.com/shamail:311

このハディースからの教訓

アーイシャ رضى الله عنها は、崇拝のために**夜眠らない**女性が彼女のもとにいたとき、彼がこう言われたと語っている。「あなたがたにできる行いをしなさい。アッラーに

かけて、あなたがたが飽きるまで、アッラーは飽きられない」（『シャマーイル』310）— サヒーフ。行き過ぎた崇拝はすぐにやめられてしまうが、ほどよい崇拝は一生続けることができる。

彼はまた言われた。「アッラーに最も愛される行いは、少なくても続けられるものである」（『サヒーフ・ブハーリー』6464）。毎日二ラクアのドゥハーは、一度だけ八ラクアを行ってやめてしまうよりも良い。**量よりも続けることが大切なのである。**

この原則は生活のあらゆる面に当てはまる。毎日クルアーンを数節読むこと、毎週少しずつ施しをすること、毎回の礼拝の後にアッラーを念じること。**着実に**続けられる小さな行いは、一生を通じて積み重なると大きなものになる。

アウフ・イブン・マーリクとの夜の礼拝

断食の章は、彼の**夜の礼拝**についての伝承で締めくくられる。アウフ・イブン・マーリク رضى الله عنه は、ある夜アッラーの使徒 ﷺ とともにいたと語っている。彼はミスワークで歯を磨き、ウドゥーをして礼拝され、アウフも彼とともに立った。彼は**雌牛章**から始め、慈悲の節を通るたびに止まって慈悲を求め、罰の節を通るたびに止まって守りを求められた（『シャマーイル』312）— サヒーフ。

それから彼は、立っていたのと同じほど長くルクーウをし、こう唱えられた。「**スブハーナ・ズィル・ジャバルーティ・ワル・マラクーティ・ワル・キブリヤーイ・ワル・アザマ**」（力と王権と偉大さと威厳の持ち主に栄光あれ）。そしてそれと同じほど長くサジダをされた。それからイムラーン家章を唱え、各ラクアで章を次々と唱えられた。

この伝承は、礼拝の中で**クルアーンと向き合う**方法を教えている。ただ読むのではなく、節の意味に応じて立ち止まり、求め、守りを願うのである。彼ほど長く読むことはできなくても、意味のわかる短い章から始めることができる。

彼がルクーウとサジダで唱えられたこの称賛の言葉は、覚えて任意の礼拝で用いることができる。それはアッラーを四つの偉大な属性によってたたえ、かれの前で私たちがどれほど小さな存在であるかを思い起こさせる。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

第 44 章：その朗唱

第 44 章は**アッラーの使徒 ﷺ のクルアーンの朗唱**を描いている。アッラーは彼にこう命じられた。「**ゆっくりと慎重な調子で，クルアーンを読め**」（衣を纏う者章 73:4）— タフスィール・イブン・カスィール 73:4。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 314 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ بَشَّارٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا وَهْبُ بْنُ جَرِيرِ بْنِ حَازِمٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا أَبِي، عَنْ قَتَادَةَ، قَالَ: قُلْتُ لأَنَسِ بْنِ مَالِكٍ: كَيْفَ كَانَتْ قِرَاءَةُ رَسُولِ اللهِ صلى الله عليه وسلم؟ فَقَالَ: مَدًّا.

日本語訳：

カターダは言った。私はアナス・イブン・マーリク رضى الله عنه に尋ねた。「アッラーの使徒 ﷺ の朗唱はどのようでしたか。」彼は答えた。「**（長母音を）長く伸ばしておられた。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：ムハンマド・イブン・バッシャール ← ワフブ・イブン・ジャリール・イブン・ハーズィム ← ジャリール・イブン・ハーズィム（その父） ← カターダ ← アナス・イブン・マーリク。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 314 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 5045 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。イマーム・ブハーリーも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:314

このハディースからの教訓

彼の朗唱は**長く伸ばす（マッド）**ものであった。すなわち長母音をその分量どおりに伸ばされたのである。ブハーリーの伝承でアナスは例を挙げている。彼は「ビスミッラー」を伸ばし、「アッ＝ラフマーン」を伸ばし、「アッ＝ラヒーム」を伸ば

された（『サヒーフ・ブハーリー』5045）。これが、今日私たちが学ぶ**タジュウィードの基礎**である。

ウンム・サラマ رضى الله عنها は、彼の朗唱を**一文字一文字はっきりとした**ものと描写している（『シャマーイル』313）— 伝承経路はハサン。彼女はまた、彼が**一節ごとに区切られた**と述べている。「アル＝ハムドゥ・リッラーヒ・ラッビル・アーラミーン」と唱えて区切り、次に「アッ＝ラフマーニッ＝ラヒーム」と唱えて区切り、次に「マーリキ・ヤウミッ＝ディーン」と唱えられた（『シャマーイル』315）— 伝承経路はハサン。

ゆっくりはっきりした朗唱は、**意味を味わう**時間を与えてくれる。クルアーンは急いで読み終えるためのものではなく、深く思うためのものである。一ページをタルティールで理解しながら読むほうが、一ジュズを急いで読むよりも益が大きいこともある。

親は、子どもたちに**タジュウィードを学ばせ**、家で一緒にクルアーンを読むことで、このスンナを生かすことができる。タルティールでクルアーンを読む子どもたちの声は、家の最も美しい飾りの一つである。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

小さな声で、大きな声で

アブドゥッラー・イブン・アビー・カイスはアーイシャ رضى الله عنها に、夜の彼の朗唱は小さな声か大きな声かと尋ねた。彼女は答えた。**「彼はその両方をされました。ときに小さな声で、ときに大きな声で。」**アブドゥッラーは言った。「この事柄を広く定めてくださったアッラーに称賛あれ」（『シャマーイル』316）— サヒーフ。

アッラーもまた中間の道を教えておられる。**「礼拝の折には，声高に唱えてはならない。また（余り）低く唱えてもいけない。その中間の道をとれ」**（夜の旅章 17:110）— タフスィール・イブン・カスィール 17:110。

ウンム・ハーニゥ رضى الله عنها は言った。「私は自分の寝床にいながら、夜の預言者 ﷺ の朗唱を聞いていた」（『シャマーイル』317）— ハサン。イブン・アッバース رضى الله عنهما も、彼が家の中にいるとき、その朗唱が部屋にいる人に聞こえることがあったと言った（『シャマーイル』320）— 伝承経路はハサン。彼の声はほどよく、近くの人には聞こえるが、邪魔にはならなかった。

注：美しい声（『シャマーイル』319）

カターダは言った。「アッラーは、顔立ちが美しく声の美しい者でなければ預言者として遣わされなかった。あなたがたの預言者 ﷺ も顔立ちが美しく声が美しかったが、朗唱で節を過度にふるわせることはなかった。」その伝承経路はズバイル・アリー・ザイーによれば**ダイーフ**である。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 319 番 — 伝承経路はダイーフ（ズバイル・アリー・ザイー）。 https://sunnah.com/shamail:319

小さな声で読むのは、眠っている人や礼拝している人がいるときにふさわしく、大きな声で読むのは、心を奮い立たせ眠気を払うことができる。彼は**状況**に応じて選ばれた。これこそ崇拝における知恵である。

マッカ征服の日の朗唱

最大の勝利の日に、アッラーの使徒 ﷺ は何を唱えられたのだろうか。アブドゥッラー・イブン・ムガッファル رضى الله عنه がそれを目撃した。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 318 番

حَدَّثَنَا مَحْمُودُ بْنُ غَيْلاَنَ، قَالَ: حَدَّثَنَا أَبُو دَاوُدَ، قَالَ: حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، عَنْ مُعَاوِيَةَ بْنِ قُرَّةَ، قَالَ: سَمِعْتُ عَبْدَ اللهِ بْنَ مُغَفَّلٍ، يَقُولُ: رَأَيْتُ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم، عَلَى نَاقَتِهِ يَوْمَ الْفَتْحِ، وَهُوَ يَقْرَأُ: إِنَّا فَتَحْنَا لَكَ فَتْحًا مُبِينًا لِيَغْفِرَ لَكَ اللَّهُ مَا تَقَدَّمَ مِنْ ذَنْبِكَ وَمَا تَأَخَّرَ، قَالَ: فَقَرَأَ وَرَجَّعَ، قَالَ: وَقَالَ مُعَاوِيَةُ بْنُ قُرَّةَ: لَوْلاَ أَنْ يَجْتَمِعَ النَّاسُ عَلَيَّ لأَخَذْتُ لَكُمْ فِي ذَلِكَ الصَّوْتِ أَوْ قَالَ: اللَّحْنِ.

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・ムガッファル رضى الله عنه は言った。「**マッカ征服の日、私は預言者 ﷺ が雌ラクダの上で『インナー・ファタハナー・ラカ・ファトハン・ムビーナー、リヤグフィラ・ラカッラーフ・マー・タカッダマ・ミン・ザンビカ・ワマー・タアッハル』（勝利章 48:1〜2）と唱えておられるのを見た。**」彼は言った。彼は声を震わせるように（タルジーウして）唱えられた。ムアーウィヤ・イブン・クッラは言った。「人々が私の周りに集まってしまうのでなければ、その節回しをあなたがたに聞かせるところなのだが。」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：マフムード・イブン・ガイラーン ← アブー・ダーウード・タヤーリスィー ← シュウバ・イブン・ハッジャージュ ← ムアーウィヤ・イブン・クッラ ← アブドゥッラー・イブン・ムガッファル رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 318 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 4835 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。ブハーリーとムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:318

このハディースからの教訓

彼は、かつて自分を追い出したマッカに、誇らしい歓声とともにではなく、ラクダの上で**勝利章を唱えながら**入られた。その章は明らかな勝利とアッラーの赦しを語っている。勝利は傲慢ではなく、**感謝と赦しを求めること**と結びつけられたのである。

彼はまた、唱えながら**声に節をつけられた**（タルジーウ）。これは、タジュウィードの規則を破らない限り、クルアーンを美しい声で唱えることがスンナであることを示している。このハディースの伝承者ムアーウィヤ・イブン・クッラは、深く心を動かされてその節回しをまねたいと思ったが、人々が周りに集まってしまうことを恐れたのである。

その同じ日、彼は何年も自分を苦しめてきたマッカの人々を赦された。勝利章の朗唱と広い赦しは、本当の勝利とは**心の勝利**——アッラーの前にへりくだり、人々に寛大な心——であることを示している。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

第 45 章：その涙

第 45 章は**アッラーの使徒 ﷺ の涙**を描いている。彼の涙は大声で泣くものではなく、へりくだった心の涙であった。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 321 番

حَدَّثَنَا سُوَيْدُ بْنُ نَصْرٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا عَبْدُ اللهِ بْنُ الْمُبَارَكِ، عَنْ حَمَّادِ بْنِ سَلَمَةَ، عَنْ ثَابِتٍ، عَنْ مُطَرِّفٍ وَهُوَ ابْنُ عَبْدِ اللهِ بْنِ الشِّخِّيرِ، عَنْ أَبِيهِ، قَالَ: أَتَيْتُ رَسُولَ اللهِ صلى الله عليه وسلم وَهُوَ يُصَلِّي، وَلِجَوْفِهِ أَزِيزٌ كَأَزِيزِ الْمِرْجَلِ مِنَ الْبُكَاءِ.

日本語訳：

ムタッリフ・イブン・アブドゥッラー・イブン・シッヒールは、父 رضى الله عنه からこう伝えている。「**私がアッラーの使徒 ﷺ のもとに行くと、彼は礼拝しておられ、その胸からは泣くために、煮えたぎる鍋のような音が聞こえていた。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：スワイド・イブン・ナスル ← アブドゥッラー・イブン・ムバーラク ← ハンマード・イブン・サラマ ← サービト・ブナーニー ← ムタッリフ・イブン・アブドゥッラー・イブン・シッヒール ← アブドゥッラー・イブン・シッヒール（その父）رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 321 番に収録。『スナン・ナサーイー』第 1214 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。

ソース：https://sunnah.com/shamail:321

このハディースからの教訓

煮えたぎる鍋のような音とは、胸の内にこらえられた涙を表している。彼は**アッラーへの畏れと愛**のために礼拝の中で泣かれた。

彼は有名なハディースで、審判の日にアッラーの陰に守られる七種類の人の中に、**ひとりでアッラーを思い、涙を流す人**がいると言われた。

「私に読んで聞かせなさい」

アッラーの使徒 ﷺ がある教友にクルアーンを読んで聞かせるよう頼まれたとき、とても心を打つ出来事が起こった。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 322 番

حَدَّثَنَا مَحْمُودُ بْنُ غَيْلاَنَ، قَالَ: حَدَّثَنَا مُعَاوِيَةُ بْنُ هِشَامٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا سُفْيَانُ، عَنِ الأَعْمَشِ، عَنْ إِبْرَاهِيمَ، عَنْ عَبِيدَةَ، عَنْ عَبْدِ اللهِ بْنِ مَسْعُودٍ، قَالَ: قَالَ لِي رَسُولُ اللهِ صلى الله عليه وسلم: اقْرَأْ عَلَيَّ فَقُلْتُ: يَا رَسُولَ اللهِ، أَقْرَأُ عَلَيْكَ وَعَلَيْكَ أُنْزِلَ، قَالَ: إِنِّي أُحِبُّ أَنْ أَسْمَعَهُ مِنْ غَيْرِي، فَقَرَأْتُ سُورَةَ النِّسَاءِ، حَتَّى بَلَغْتُ وَجِئْنَا بِكَ عَلَى هَؤُلاَءِ شَهِيدًا، قَالَ: فَرَأَيْتُ عَيْنَيْ رَسُولِ اللهِ تَهْمِلاَنِ.

日本語訳：

アブドゥッラー・イブン・マスウード رضى الله عنه は言った。アッラーの使徒 ﷺ は私に言われた。「私にクルアーンを読んで聞かせなさい。」私は言った。「アッラーの使徒よ、あなたに啓示されたものを、私があなたに読むのですか。」彼は言われた。「私はほかの人から聞くのが好きなのだ。」そこで私は婦人章を読み、「またあなた（ムハンマド）を，かれらの悪に対する証人とする時は，どんな（有様）であろうか」という節にさしかかった。**すると、アッラーの使徒 ﷺ の両目から涙があふれているのが見えた。**

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：マフムード・イブン・ガイラーン ← ムアーウィヤ・イブン・ヒシャーム ← スフヤーン・サウリー ← アアマシュ ← イブラーヒーム・ナハイー ← アビーダ・サルマーニー ← アブドゥッラー・イブン・マスウード رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 322 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 4582 番にもある。

判定： サヒーフ — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。ブハーリーとムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:322

このハディースからの教訓

彼を泣かせた節はこれである。「**またあなた（ムハンマド）を，かれらの悪に対する証人とする時は，どんな（有様）であろうか**」（婦人章 4:41）—タフスィール・イブン・カスィール 4:41。

彼は、自分が**ウンマに対する証人**となる審判の日を思い描いて泣かれた。その涙は、私たちへの**愛と心配**から生まれたものである。それは、アッラーが述べられた性質——私たちの苦しみに心を痛められること——と一致している。

このハディースはまた、**クルアーンを聞く作法**を教えている。啓示を受けた方ご自身が、ほかの人から聞くことを好まれた。注意深く朗唱を聞くことは、自分で読むのとは違う形で心を開くことがある。

イブン・マスウードは、クルアーンの朗唱に最もすぐれた教友の一人であった。彼はかつて、クルアーンを下されたときのように新鮮に読みたい者は、イブン・ウンム・アブド、すなわちイブン・マスウードのように読みなさいと言われた。だから彼の頼みは、教友への**敬意**でもあったのである。

慈悲の涙

彼はまた、被造物への**慈悲**から泣かれた。アブドゥッラー・イブン・アムル رضى الله عنهما は、日食が起こったとき、彼がとても長い起立、ルクーウ、サジダで礼拝され、泣きながらこう祈られたと語っている。**「主よ、私が彼らの中にいる限り彼らを罰しないと約束されたではありませんか。彼らが赦しを求めている限り彼らを罰しないと約束されたではありませんか」**（『シャマーイル』323）— ハサン。『サヒーフ・ブハーリー』1044 にもある。

イブン・アッバース رضى الله عنهما は、彼が死にかけている孫娘を抱き、その子が彼の腕の中で息を引き取ったと語っている。ウンム・アイマンが泣くと、彼は言われた。**「これは（禁じられた）泣き方ではない。これは慈悲である。信仰者はどのような状態でも善の中にある。アッラーを称えているうちに、その魂が体の中から引き出されるのだ」**（『シャマーイル』324）— 伝承経路はハサン。

アナス رضى الله عنه は、彼が娘の墓のそばに座り、**涙を流しておられる**のを見た（『シャマーイル』326）— 伝承経路はハサン。『サヒーフ・ブハーリー』1285 にもある。そして息子イブラーヒームが亡くなったとき、彼は言われた。「目は涙を流し、心は悲しむ。しかし私たちは、主が喜ばれること以外は口にしない」（『サヒーフ・ブハーリー』1303）。

注：ウスマーン・イブン・マズウーンへの口づけ（『シャマーイル』325）

彼がウスマーン・イブン・マズウーンの亡くなった後に泣きながら口づけされたというアーイシャの伝承は、ズバイル・アリー・ザイーによれば**伝承経路が弱い**。愛する人の死に彼が泣かれたことは、上のサヒーフな伝承で確立している。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 325 番 — 伝承経路はダイーフ（ズバイル・アリー・ザイー）。 https://sunnah.com/shamail:325

第 46 章：その寝床

第 46 章は**アッラーの使徒 ﷺ の寝床**を描いている。とても質素な暮らしを、とても短く描いた章である。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 327 番

حَدَّثَنَا عَلِيُّ بْنُ حُجْرٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا عَلِيُّ بْنُ مُسْهِرٍ، عَنْ هِشَامِ بْنِ عُرْوَةَ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ عَائِشَةَ، قَالَ: إِنَّمَا كَانَ فِرَاشُ رَسُولِ اللهِ صلى الله عليه وسلم، الَّذِي يَنَامُ عَلَيْهِ مِنْ أَدَمٍ، حَشْوُهُ لِيفٌ.

日本語訳：

アーイシャ رضى الله عنها は言った。「**アッラーの使徒 ﷺ が眠っておられた寝床は、なめし革で作られ、中身はヤシの繊維であった。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：アリー・イブン・フジュル ← アリー・イブン・ムスヒル ← ヒシャーム・イブン・ウルワ ← ウルワ・イブン・ズバイル（その父） ← 信仰者たちの母アーイシャ رضى الله عنها。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 327 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 6456 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。ブハーリーとムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:327

このハディースからの教訓

一国の指導者が、**ヤシの繊維を詰めた革**の上で眠っておられた。柔らかい寝具も、高い寝台もなかった。別の伝承では、ウマル رضى الله عنه が彼のわき腹についた敷物の跡を見て泣くと、彼は「彼らにはこの世が、私たちには来世がある。それで満足できないのか」と尋ねられた。

注：四つ折りにした寝具（『シャマーイル』328）

ハフサは、彼の寝具は二つ折りにした粗い毛織物であったと語った。ある夜、もっと柔らかくしようと四つ折りにしたところ、翌朝彼は、その柔らかさのせいで夜の礼拝ができなかったので元に戻すよう言われた。その伝承経路はズバイル・アリー・ザイーによれば**ダイーフ**である。彼の寝床の質素さは、上のサヒーフな伝承で確立している。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 328 番 — 伝承経路はダイーフ（ズバイル・アリー・ザイー）。 https://sunnah.com/shamail:328

この質素さは、**できなかった**からではなく、**選んだ**からである。彼はぜいたくに暮らすこともできたが、この世に執着しないことを選ばれた。あまりに快適な寝床は、夜に起きることを重くしてしまう。

今日、多くの人が寝具や家具に多くのお金をかけている。快適に眠ることに問題はないが、このスンナは、**行き過ぎない**こと、そしてこの世の快適さのためにファジュルや夜の礼拝に起きることを怠らないよう、私たちに思い出させてくれる。

第 47 章：その謙虚さ

第 47 章は**アッラーの使徒 ﷺ の謙虚さ**を描いている。それは、ウンマが彼を度を越してほめないようにという彼の言葉で始まる。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 329 番

حَدَّثَنَا أَحْمَدُ بْنُ مَنِيعٍ، وَسَعِيدُ بْنُ عَبْدِ الرَّحْمَنِ الْمَخْزُومِيُّ، وَغَيْرُ وَاحِدٍ، قَالُوا: حَدَّثَنَا سُفْيَانُ بْنُ عُيَيْنَةَ، عَنِ الزُّهْرِيِّ، عَنْ عُبَيْدِ اللَّهِ، عَنِ ابْنِ عَبَّاسٍ، عَنْ عُمَرَ بْنِ الْخَطَّابِ، قَالَ: قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم: لا تُطْرُونِي كَمَا أَطْرَتِ النَّصَارَى ابْنَ مَرْيَمَ، إِنَّمَا أَنَا عَبْدٌ، فَقُولُوا: عَبْدُ اللَّهِ وَرَسُولُهُ.

日本語訳：

ウマル・イブン・ハッターブ رضى الله عنه は言った。アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「**キリスト教徒がマルヤムの子（イーサー）を度を越してほめたたえたように、私をほめたたえてはならない。私はしもべにすぎない。だから『アッラーのしもべであり、その使徒』と言いなさい。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：アフマド・イブン・マニーウ と サイード・イブン・アブドゥッラフマーン・マフズーミー ← スフヤーン・イブン・ウヤイナ ← ズフリー ← ウバイドゥッラー・イブン・アブドゥッラー・イブン・ウトバ ← イブン・アッバース ← ウマル・イブン・ハッターブ رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 329 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 3445 番にもある。

判定： サヒーフ — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。イマーム・ブハーリーも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:329

このハディースからの教訓

この言葉は**タウヒードを守る**ためにとても大切である。キリスト教徒は預言者イーサー عَلَيْهِ السَّلَامُ をほめたたえるあまり、神の子と見なすに至った。アッラーの使徒 ﷺ

はその扉を閉ざされた。彼は**アッラーのしもべであり、その使徒**である。彼への私たちの最も深い愛も、彼をしもべの地位を超えて高めてはならない。

「**アッラーのしもべ**」という呼び名は、最も尊い呼び名である。アッラーは最も大きな出来事において彼をこの呼び名で呼ばれた。夜の旅（「そのしもべを夜間に旅させた」）と、クルアーンの啓示（「そのしもべに識別を下された」）である。

謙虚さとはまた、誰からでも**真理を受け入れる**こと、そして他人を見下さないことでもある。彼は、アッラーのためにへりくだる者を、アッラーは高められると言われた。地位が高くなるほど、人はいっそう謙虚であることが必要なのである。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ふつうの人々とともに

彼の謙虚さは、**ふつうの人々**との交わり方に表れていた。アナス رضى الله عنه は、（理解力の少し劣る）ある女性が来て「あなたに用があります」と言ったと語っている。彼は言われた。「**マディーナのどの道でも好きなところに座りなさい。私があなたと一緒に座ろう**」（『シャマーイル』330）— 伝承経路はサヒーフ。

彼はまた、出される食事が大麦のパンと匂いの変わった油だけであっても**招待に応じられた**。そして亡くなられたとき、食べ物を買うために彼の鎧はまだユダヤ人のもとに質として入っていた（『シャマーイル』332）— 伝承経路はサヒーフ。『サヒーフ・ブハーリー』2509 にもある。彼は言われた。「羊の足を贈られれば私は受け取り、羊の足の食事に招かれれば私は応じる」（『シャマーイル』336）— サヒーフ。『サヒーフ・ブハーリー』5178 にもある。

ジャービル رضى الله عنه は、自分が病気のとき、彼がラバにも馬にも乗らず**歩いて**見舞いに来られたと言った（『シャマーイル』337）— ハサン。ユースフ・イブン・アブドゥッラー・イブン・サラームは言った。「アッラーの使徒 ﷺ は私にユースフと名づけ、**私をひざに座らせて頭をなでてくださった**」（『シャマーイル』338）— 伝承経路はサヒーフ。そしてアナスは、彼を食事に招いた仕立屋の話を繰り返している（『シャマーイル』340）— サヒーフ。

注：謙虚さについての弱い伝承（『シャマーイル』331、333、339）

彼が病人を見舞い、葬儀に参列し、ロバに乗り、奴隷の招待に応じられたという伝承（第 331 番）と、四ディルハムにも満たない布を掛けた古い鞍で巡礼をされ、「アッラーよ、見せびらかしも評判も求めない巡礼としてください」と祈られたという伝承（第 333、339 番）は、ズバイル・アリー・ザイーによれば、いずれも**伝承経路が弱い**。しかし彼の謙虚さの意味は、多くのサヒーフな伝承で確立している。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 331、333、339 番。 https://sunnah.com/shamail:331

人に立たれることを好まず

アナス رضى الله عنه は言った。「**彼ら（教友たち）にとって、アッラーの使徒 ﷺ ほど愛しい人はいなかった。それでも彼を見ても彼らは立ち上がらなかった。彼がそれを好まれないことを知っていたからである**」（『シャマーイル』334）— サヒーフ。『ジャーミウ・ティルミズィー』2754 にもある。

彼は、民が直立して迎える王のように崇められることを望まれなかった。教友たちは儀式によってではなく、**従い、愛すること**によって彼を敬った。学者たちは、崇めるために立つこと（好まれない）と、訪れた客を迎えるために立ち上がること（許される）を区別している。

注：集まりでの彼についてのヒンドの描写（『シャマーイル』335）

ハサン・イブン・アリーは、おじのヒンド・イブン・アビー・ハーラに、集まりでのアッラーの使徒 ﷺ の様子を尋ねた。ヒンドは、彼が空いている所ならどこにでも座り、集まりの一人一人にそれぞれの心配りを与え、誰も自分より他の人が重んじられていると感じなかったと述べた。その伝承経路はズバイル・アリー・ザイーによれば**ダイーフ**であるが、その意味の多くはほかの伝承で支えられている。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 335 番 — 伝承経路はダイーフ（ズバイル・アリー・ザイー）。 https://sunnah.com/shamail:335

今日、このスンナは指導者や教師や尊敬される人々によって生かすことができる。**特別扱いを求めず**、人々の中に座り、周りの人が気楽に過ごせるようにすることである。本当の威厳は儀式からではなく、人柄から生まれる。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

家での彼

アッラーの使徒 ﷺ は家ではどのようであったのか。アーイシャ رضى الله عنها はとても素朴な姿を描いている。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 341 番

حَدَّثَنَا عَبْدُ اللهِ بْنُ صَالِحٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا مُعَاوِيَةُ بْنُ صَالِحٍ، عَنْ يَحْيَى بْنِ سَعِيدٍ، عَنْ عَمْرَةَ، قَالَتْ: قِيلَ لِعَائِشَةَ: مَاذَا كَانَ يَعْمَلُ رَسُولُ اللهِ صلى الله عليه وسلم فِي بَيْتِهِ؟ قَالَتْ: كَانَ بَشَرًا مِنَ الْبَشَرِ، يَفْلِي ثَوْبَهُ، وَيَحْلُبُ شَاتَهُ، وَيَخْدُمُ نَفْسَهُ.

日本語訳：

アムラは言った。アーイシャ رضى الله عنها は尋ねられた。「アッラーの使徒 ﷺ は家で何をしておられましたか。」彼女は答えた。**「彼はほかの人と同じ人間でした。自分の衣服をきれいにし、羊の乳を搾り、身の回りのことはご自分でなさいました。」**

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：アブドゥッラー・イブン・サーリフ ← ムアーウィヤ・イブン・サーリフ ← ヤフヤー・イブン・サイード・アンサーリー ← アムラ・ビント・アブドゥッラフマーン ← 信仰者たちの母アーイシャ。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 341 番に収録。

判定： 伝承経路はハサン（良好） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。

ソース：https://sunnah.com/shamail:341

このハディースからの教訓

アッラーの最も尊い使徒が、**自分で家の仕事をされた**。衣服をきれいにし、羊の乳を搾り、身の回りのことをご自分でされた。ブハーリーの伝承でアーイシャは言った。「彼は**家族の手伝い**に忙しくしておられ、礼拝の時刻になると、礼拝に出て行かれた」（『サヒーフ・ブハーリー』676）。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

第 48 章：その人柄

第 48 章は**アッラーの使徒 ﷺ の人柄**を描いている。最も身近な証人は、幼いころから彼に仕えたアナス・イブン・マーリクである。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 344 番

حَدَّثَنَا قُتَيْبَةُ بْنُ سَعِيدٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا جَعْفَرُ بْنُ سُلَيْمَانَ الضُّبَعِيُّ، عَنْ ثَابِتٍ، عَنْ أَنَسِ بْنِ مَالِكٍ، قَالَ: خَدَمْتُ رَسُولَ اللهِ صلى الله عليه وسلم عَشْرَ سِنِينَ، فَمَا قَالَ لِي أُفًّ قَطُّ، وَمَا قَالَ لِشَيْءٍ صَنَعْتُهُ، لِمَ صَنَعْتَهُ، وَلا لِشَيْءٍ تَرَكْتُهُ، لِمَ تَرَكْتَهُ؟ وَكَانَ رَسُولُ اللهِ صلى الله عليه وسلم، مِنْ أَحْسَنِ النَّاسِ خُلُقًا، وَلا مَسَسْتُ خَزًّا وَلا حَرِيرًا، وَلا شَيْئًا كَانَ أَلْيَنَ مِنْ كَفِّ رَسُولِ اللهِ صلى الله عليه وسلم، وَلا شَمَمْتُ مِسْكًا قَطُّ، وَلا عِطْرًا كَانَ أَطْيَبَ مِنْ عَرَقِ رسول الله صلى الله عليه وسلم.

日本語訳：

アナス・イブン・マーリク رضى الله عنه は言った。「**私は十年間アッラーの使徒 ﷺ にお仕えしたが、彼は一度も私に『ちぇっ』とさえ言われなかった。私がしたことについて『なぜしたのか』と言われたことも、しなかったことについて『なぜしなかったのか』と言われたこともなかった。**アッラーの使徒 ﷺ は人々の中で最も人柄の優れた方であった。私は、アッラーの使徒 ﷺ の手のひらより柔らかい絹にも何にも触れたことがなく、アッラーの使徒 ﷺ の汗より良い香りのじゃこうにも香料にもかいだことがない。」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：クタイバ・イブン・サイード ← ジャアファル・イブン・スライマーン・ドゥバイー ← サービト・ブナーニー ← アナス・イブン・マーリク رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 344 番に収録。『ジャーミウ・ティルミズィー』第 2015 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。ブハーリーとムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:344

このハディースからの教訓

十年は長い年月であり、少年なら多くの失敗をするはずである。それでも彼は**一度も「ちぇっ」と言われず**、「なぜそうしたのか」「なぜしなかったのか」と問われなかった。彼は怒りや非難ではなく、**忍耐と愛情**によって育てられたのである。

アナスはまた、彼の**手の柔らかさと汗の香り**について述べている。これは単なる体の描写ではなく、彼の人格全体――外も内も――が美しく、心地よいものであったことを表している。親、教師、雇い主は、彼が自分の世話する人々にどう接されたかに倣うことができる。

注：人柄についての弱い伝承（『シャマーイル』342〜343）

彼が教友たちの話題に合わせて、この世のこと、来世のこと、食べ物のことを語り合われたというザイド・イブン・サービトの伝承（第 342 番）と、彼が自分にあまりに心を配ってくださったので、自分こそ最良の教友だと思ったというアムル・イブン・アースの伝承（第 343 番）は、ズバイル・アリー・ザイーによれば、どちらも**伝承経路が弱い**。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 342〜343 番。 https://sunnah.com/shamail:342

アッラーご自身が彼の人柄をほめておられる。**「本当にあなたは，崇高な徳性を備えている」**（筆章 68:4）。彼はまた、自分は**崇高な人柄を完成させる**ために遣わされたと言われた。だから人柄は宗教の飾りにすぎないのではなく、預言者の使命の目的の一部なのである。

赦し、報復しない

アーイシャ رضى الله عنها は言った。「**アッラーの使徒 ﷺ は下品な言葉を使わず、わざと下品なことを言わず、市場で大声を上げず、悪に悪で報いることなく、赦し、許しておられた**」（『シャマーイル』346）— 伝承経路はサヒーフ。『ジャーミウ・ティルミズィー』2016 にもある。

彼女はまた言った。「**アッラーの使徒 ﷺ は、アッラーの道で戦うとき以外、手で何かを打たれたことはなく、仕える者も女性も一度も打たれなかった**」（『シャマーイル』347）— サヒーフ。『サヒーフ・ムスリム』2328 にもある。これは、イスラームが妻や働く人への暴力を許しているという考えを完全に否定している。

アーイシャは付け加えた。「私は、アッラーの使徒 ﷺ が自分に加えられた不正に報復されるのを見たことがない。**アッラーの禁止が破られない限り**は。しかしアッラーの禁止が破られると、彼はそのために誰よりも怒られた。そして二つの事柄から選ぶよう示されると、それが罪でない限り、より容易なほうを選ばれた」（『シャマーイル』348）— サヒーフ。『サヒーフ・ブハーリー』3560 にもある。

彼の赦しの最も大きな例は、**マッカ征服の日**、何年も敵対してきたマッカの人々に安全と赦しを与えられたことである。これこそ心をつかむ人柄であり、その後、人々は群れをなしてイスラームに入ったのである。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

すべての人に優しく

アーイシャ رضى الله عنها は、ある男が彼に会う許しを求めたと語っている。彼は言われた。「一族の中のひどい兄弟だ。」しかしその男が入って来ると、彼は**穏やかに語りかけられた**。男が去った後アーイシャが尋ねると、彼は言われた。「**アーイシャよ、人々の中で最も悪い者とは、その悪を恐れて人々から避けられる者である**」（『シャマーイル』349）— サヒーフ。『サヒーフ・ブハーリー』6032 にもある。

このハディースは、**ムダーラ**（善のための穏やかさ）と**ムダーハナ**（宗教を犠牲にするへつらい）の違いを教えている。彼は性格の悪い男に優しく接し、その害を避け、もしかするとその心を和らげようとされたが、真理については少しも妥協されなかった。

注：優しさについての弱い伝承（『シャマーイル』345、350）

サフランの跡のついた男に彼が直接注意されることはまれで、ほかの人に伝えるよう頼まれたというアナスの伝承（第 345 番）と、集まりでの彼の人柄についてのフサインの長い描写（第 350 番）は、ズバイル・アリー・ザイーによれば、どちらも**伝承経路が弱い**。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 345、350 番。 https://sunnah.com/shamail:345

彼の優しさはアッラーによっても記されている。「**あなたがもしも薄情で心が荒々しかったならば，かれらはあなたの周囲から離れ去ったであろう**」（イムラーン家章 3:159）。**優しさは人を近づけ、荒々しさは人を遠ざける。**

「いいえ」と言わない方

本書の題名はこの章から取られている。アッラーの使徒 ﷺ の**寛大さ**を、ジャービル رضى الله عنه は短い一文で描いている。

ハディース — 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 351 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ بَشَّارٍ، قَالَ: حَدَّثَنَا عَبْدُ الرَّحْمَنِ بْنُ مَهْدِيٍّ، قَالَ: حَدَّثَنَا سُفْيَانُ، عَنْ مُحَمَّدِ بْنِ الْمُنْكَدِرِ، قَالَ: سَمِعْتُ جَابِرَ بْنَ عَبْدِ اللهِ، يَقُولُ: مَا سُئِلَ رَسُولُ اللهِ صلى الله عليه وسلم، شَيْئًا قَطُّ فَقَالَ: لا.

日本語訳：

ジャービル・イブン・アブドゥッラー رضى الله عنهما は言った。「**アッラーの使徒 ﷺ は、何かを求められて『いいえ』と言われたことが一度もなかった。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：ムハンマド・イブン・バッシャール ← アブドゥッラフマーン・イブン・マフディー ← スフヤーン・サウリー ← ムハンマド・イブン・ムンカディル ← ジャービル・イブン・アブドゥッラー رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 351 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 6034 番にもある。

判定： サヒーフ — ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。ブハーリーとムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:351

このハディースからの教訓

何か持っておられれば、彼はそれを与えられた。持っておられなければ、**約束するか祈られた**が、冷たく断ることはなかった。イブン・アッバース رضى الله عنهما は言った。「**アッラーの使徒 ﷺ は人々の中で最も善において寛大な方であり、ジブリールが彼に会ってクルアーンを読み合わせたラマダーンに最も寛大であった。そのときの彼は、吹きわたる風よりも寛大であった**」（『シャマーイル』352）— サヒーフ。『サヒーフ・ブハーリー』6 にもある。

アナス رضى الله عنه は言った。「預言者 ﷺ は明日のために何かをため込まれることがなかった」（『シャマーイル』353）— ハサン。アーイシャ رضى الله عنها は言った。「預言者 ﷺ は贈り物を受け取り、それにお返しをされた」（『シャマーイル』356）— 伝承経路はサヒーフ。『サヒーフ・ブハーリー』2585 にもある。贈り物にお返しをすることは、愛情を深め、贈った人の心を大切にすることである。

注：寛大さについての弱い伝承（『シャマーイル』354〜355）

求めてきた男に、預言者の名でつけ買いをするよう言われたというウマルの伝承（第 354 番）と、ナツメヤシの実とキュウリの贈り物のお返しに装身具を与えられたというルバイイウの伝承（第 355 番）は、ズバイル・アリー・ザイーによれば、どちらも**伝承経路が弱い**。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 354〜355 番。 https://sunnah.com/shamail:354

私たちは彼のように与えることはできないかもしれないが、その**心**に倣うことはできる。求める人を冷たく追い返さないこと、少しでも与えること、そして特にラマダーンに施しを増やすことである。

彼の寛大さは**アッラーへの確信**から生まれていた。施しは財を減らさず、糧はアッラーの手にあると確信しておられたので、与えることで貧しくなることを恐れられなかった。この確信が、彼の手をいつも開かせていたのである。

第 49 章：その恥じらい

第 49 章は**アッラーの使徒 ﷺ の恥じらい**を描いている。

ハディース ― 『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 357 番

حَدَّثَنَا مَحْمُودُ بْنُ غَيْلاَنَ، قَالَ: حَدَّثَنَا أَبُو دَاوُدَ، قَالَ: حَدَّثَنَا شُعْبَةُ، عَنْ قَتَادَةَ، قَالَ: سَمِعْتُ عَبْدَ اللهِ بْنَ أَبِي عُتْبَةَ، يُحَدِّثُ عَنْ أَبِي سَعِيدٍ الخُدْرِيِّ، قَالَ: كَانَ النَّبِيُّ صلى الله عليه وسلم أَشَدَّ حَيَاءً مِنَ العَذْرَاءِ فِي خِدْرِهَا، وَكَانَ إِذَا كَرِهَ شَيْئًا عَرَفْنَاهُ فِي وَجْهِهِ.

日本語訳：

アブー・サイード・フドリー رضى الله عنه は言った。「**預言者 ﷺ は、とばりの中の乙女よりも恥じらい深い方であった。何かを好まれないときには、私たちはそれをそのお顔から知ることができた。**」

伝承経路： イマーム・ティルミズィーの伝承：マフムード・イブン・ガイラーン ← アブー・ダーウード・タヤーリスィー ← シュウバ・イブン・ハッジャージュ ← カターダ ← アブドゥッラー・イブン・アビー・ウトバ ← アブー・サイード・フドリー رضى الله عنه。

出典： イマーム・ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 357 番に収録。『サヒーフ・ブハーリー』第 3562 番にもある。

判定： 伝承経路はサヒーフ（真正） ― ズバイル・アリー・ザイー師による『シャマーイル』校訂版での判定。ブハーリーとムスリムも収録した。

ソース：https://sunnah.com/shamail:357

このハディースからの教訓

とばりの中に暮らす乙女は、ふつうとても恥ずかしがりである。しかしアッラーの使徒 ﷺ ――指導者であり、指揮官であり、教師であった方――はそれ以上に恥じらい深かった。この恥じらいは、彼が真理を伝えることを妨げはしなかったが、**ふさわしくない言葉や行い**から彼を遠ざけた。

また、彼が**何かを好まれないとき**、教友たちはそれを彼の顔から知ることができた。彼は叱る必要がなかった。顔色が変わるだけで十分な戒めとなったのである。彼は言われた。「恥じらいは信仰の一部である。」

注：家庭での恥じらい（『シャマーイル』358）

彼と妻とのあいだで守られた恥じらいについてのアーイシャの伝承は、ズバイル・アリー・ザイーによれば**伝承経路が弱い**。彼の恥じらいそのものは、上のアブー・サイードのサヒーフな伝承で確立している。

出典：

『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 358 番 — 伝承経路はダイーフ（ズバイル・アリー・ザイー）。 https://sunnah.com/shamail:358

本当の恥じらいは、人に対してよりも**アッラーに対して恥じる**心を生む。それは、ひとりのときでも視線、舌、行いを守るよう人を動かす。アッラーが常に見ておられることを知っているからである。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

教訓と結び

『シャマーイル』の第 41〜49 章は、アッラーの使徒 ﷺ の**日々の崇拝と人柄**を私たちに紹介してくれる。最も大切な教訓は次のとおりである。

章	主な教訓
41〜42. ドゥハーと家での礼拝	ドゥハー四ラクア、任意の礼拝は家で
43. 断食	シャアバーン、月曜・木曜、アーシューラー、少なくても続ける
44. 朗唱	タルティール、マッド、一節ごとに区切る
45. 涙	アッラーのための涙、慈悲の涙
46〜47. 寝床と謙虚さ	アッラーのしもべであり使徒、家族を手伝う
48. 人柄	「ちぇっ」と言わない、赦す、寛大である
49. 恥じらい	とばりの中の乙女よりも恥じらい深い

私たちへのメッセージ

アッラーの使徒 ﷺ の人柄は、ただ感心するためではなく、**少しずつ実践する**ためのものである。本書から一つの行いを選ぼう。ドゥハーの二ラクア、月曜日の断食、家事の手伝い、子どもに「ちぇっ」と言わないこと。そしてそれを、少なくても続けよう。アッラーが、私たちを預言者が誇りに思うウンマとしてくださいますように。

イン・シャー・アッラー、本シリーズは最終巻である『**預言者 ﷺ のシャマーイル**』**第六巻**で完結する。その瀉血（ヒジャーマ）、御名、暮らしの糧、年齢、逝去、遺産、そして夢で彼を見ることなど、『シャマーイル』の結びの章である。アッラーこそが最もよくご存じである。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

付録：崇拝と人柄のチェックリスト

本書で取り上げたアッラーの使徒 ﷺ の崇拝と人柄を、出典とともにまとめた。家族みんなの毎週の目安として使うことができる。

実践	出典
ドゥハーを二〜四ラクア礼拝する	『サヒーフ・ムスリム』719
任意の礼拝を家で行う	『サヒーフ・ブハーリー』432
月曜日と木曜日に断食する	『ジャーミウ・ティルミズィー』745
毎月三日断食する	『シャマーイル』303
シャアバーンに多く断食する	『サヒーフ・ブハーリー』1969
アーシューラーに断食する	『サヒーフ・ブハーリー』2002
少なくても行いを続ける	『サヒーフ・ブハーリー』6464
タルティールで一節ごとに区切って読む	『シャマーイル』315
ほかの人のクルアーンの朗唱を聞く	『サヒーフ・ブハーリー』4582
家事を手伝う	『サヒーフ・ブハーリー』676
「ちぇっ」と言わず、責めない	『サヒーフ・ブハーリー』6038
赦し、より容易なほうを選ぶ	『サヒーフ・ブハーリー』3560
求める人を追い返さない	『サヒーフ・ブハーリー』6034
贈り物を受け取り、お返しをする	『サヒーフ・ブハーリー』2585

今週は、崇拝から一つ、人柄から一つを選んで始めよう。それが習慣になったら、次のものを加えよう。これこそ、アッラーに最も愛される行いは少なくても続けられるもの、という彼の言葉の意味である。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

参考文献

クルアーンとタフスィール

『聖クルアーン』ウスマーン版本文、三田了一訳『日亜対訳 聖クルアーン』。https://quran.com

イブン・カスィール『タフスィール・クルアーン・アズィーム』（雌牛章 2:185、婦人章 4:41、悔悟章 9:128、夜の旅章 17:110、衣を纏う者章 73:4）。https://tafsir.app/ibn-katheer/9/128

『シャマーイル』とその注釈

ティルミズィー『シャマーイル・ムハンマディーヤ』第 41〜49 章（ハディース第 287〜358 番）、ズバイル・アリー・ザイーの判定付き。https://sunnah.com/shamail

ムッラー・アリー・カーリー『ジャムウ・ル＝ワサーイル・フィー・シャルフ・ッ＝シャマーイル』、イブラーヒーム・バージューリー『マワーヒブ・ラドゥニーヤ・アラー・ッ＝シャマーイル・ル＝ムハンマディーヤ』。

ハディース

『サヒーフ・ブハーリー』6、432、676、1044、1176、1285、1303、1969、2002、2509、2585、3445、3560、3562、4582、4835、5045、5178、6032、6034、6038、6456、6464。https://sunnah.com/bukhari

『サヒーフ・ムスリム』719、2328。https://sunnah.com/muslim

『ジャーミウ・ティルミズィー』478、745、747、768、2015、2016、2754、2856、『スナン・ナサーイー』1214、『スナン・イブン・マージャ』1378。https://sunnah.com

一般史

Wikipedia, “Al-Tirmidhi”. https://en.wikipedia.org/wiki/Al-Tirmidhi

Wikipedia, “Shama’il Muhammadiyah”. https://en.wikipedia.org/wiki/Shama%27il_Muhammadiyah

Wikipedia, “Duha prayer”. https://en.wikipedia.org/wiki/Duha_prayer

Wikipedia, “Day of Ashura”. https://en.wikipedia.org/wiki/Day_of_Ashura

Wikipedia, “Tajwid”. https://en.wikipedia.org/wiki/Tajwid

支援と寄付

この電子書籍は、ムスリムのために**完全に無料**で発行されており、**決して販売されるものではありません。**研究、ウェブサイト quranscience.my の運営、今後の電子書籍の出版の費用のためのご寄付を心より歓迎いたします。ただし寄付は**義務ではありません。**アッラーがすべてのご寄付を、絶えることのない施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば，ちょうど 1 粒が 7 穂を付け，1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に，倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

日本語訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。「本当にわたしの主は，そのしもべの中から御心に適う者に，御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。」

日本語訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒ﷺは言われた。「施しは財産を減らさない。アッラーは、赦す僕に尊厳しか増し加えられない。そして、アッラーのためにへりくだる者は誰であれ、アッラーがその位を高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ, クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه .

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・礼儀の書（キターブ・ル＝ビッル・ワ・ッ＝スィラ・ワ・ル＝アダブ）、赦しと謙虚さの奨励の章、ハディース第 2588 番。

判定： サヒーフ ― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيدٍ - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

日本語訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によると、アッラーの使徒ﷺは言われた。「人が死ぬと、その行いは途絶える。ただし三つを除いて。絶えることのない施し、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・イブン・アイユーブ, クタイバ・イブン・サイード と アリー・イブン・フジュル ← イスマーイール・イブン・ジャアファル ← アラーゥ・イブン・アブドゥッラフマーン ← その父 アブドゥッラフマーン・イブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضي الله عنه .

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書（キターブ・ル＝ワスィーヤ）、死後に人に届く報いの章、ハディース第 1631 番。

判定： サヒーフ ― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

ソース：https://sunnah.com/muslim:1631

Jazakumullahu Khairan Kathira



上の QR コード（DuitNow、マレーシア）を読み取ってご寄付ください。



海外からのご寄付：DONATE ボタンをクリックするか、次をご覧ください
paypal.me/quranscience